



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月13日

上場会社名 株式会社メディカルー光グループ 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	23,484	△2.3	739	△18.9	839	△8.3	687	15.6
2020年2月期第3四半期	24,044	2.7	911	22.6	914	21.6	594	△1.4

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 521百万円(△17.2%) 2020年2月期第3四半期 630百万円(50.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	363.74	ー
2020年2月期第3四半期	311.73	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	27,249	10,286	37.7
2020年2月期	26,193	10,170	38.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 10,286百万円 2020年2月期 10,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	ー	40.00	ー	45.00	85.00
2021年2月期	ー	40.00	ー		
2021年2月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,430	1.2	1,240	2.9	1,250	2.0	805	0.4	426.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期3Q	2,035,000株	2020年2月期	2,035,000株
2021年2月期3Q	156,717株	2020年2月期	128,817株
2021年2月期3Q	1,889,181株	2020年2月期3Q	1,906,183株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、経済活動の停滞など年初より一変した状況は依然として厳しさが続いております。このような環境のもと、当社グループは感染防止対策を徹底し、患者様、利用者様、ならびに社員の安全確保に取り組み事業活動の継続に努めてまいりました。

調剤薬局事業におきましては、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律」(改正薬機法)により薬局の認定制度導入等が示され、2020年9月からは、必要に応じた服薬期間中のフォローアップが義務化されるなど、求められる役割は大きく変化してきております。当社グループは、安全性を最優先とし、かかりつけ薬局、在宅業務など薬剤師が期待される役割を果たし、地域社会から信頼される薬局づくりに取り組んでおります。

ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い多様化するニーズに応える事業展開を行うとともに、コロナ禍における介護サービスの社会的重要性が再認識されるなか、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高23,484百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益739百万円(前年同期比18.9%減)、経常利益839百万円(前年同期比8.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は687百万円(前年同期比15.6%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療機関への受診抑制等の影響により、応需処方箋枚数は減少し減収となりました。緊急事態宣言の解除後には、応需処方箋枚数は緩やかな回復傾向が見られたものの、新型コロナウイルス感染症の影響は長期化しており、引き続き厳しい事業環境となりました。薬局運営につきましては、各種経費の削減を図りました。

この結果、売上高16,556百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益980百万円(前年同期比5.4%減)となりました。なお、当第3四半期末における当社グループの調剤薬局は合計93店舗となっております。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、感染対策を徹底したうえで介護サービスを提供してまいりました。有料老人ホーム等については継続的な入居者確保を推進いたしました。2020年11月には、愛知県で有料老人ホーム等を運営する株式会社ライフケアをグループ化し、同社売上等が寄与し増収となりました。一方で、訪問介護、通所介護については、新型コロナウイルスの感染リスクを懸念した利用控えが影響し利用者数は減少しました。また、株式会社ライフケアのM&Aに係る経費・手数料52百万円を計上しております。

この結果、売上高4,791百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益144百万円(前年同期比46.1%減)となりました。なお、当第3四半期末における当社グループの居住系介護施設は、グループ化した株式会社ライフケアの施設を加え合計42施設、1,417床となっております。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外来診療の抑制や営業活動の制限等に加え、2020年4月に行われました薬価改定の影響により、厳しい事業環境で推移しました。

この結果、売上高1,967百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益46百万円(前年同期比16.9%減)となりました。(内部売上を含む売上高は2,736百万円となり、前年同期比で0.4%減少しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高168百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益86百万円(前年同期比14.4%減)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却損益306百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として770百万円を消去するとともに、全社における共通経費として519百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は27,249百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,056百万円増加いたしました。

流動資産の合計は12,161百万円となり、前連結会計年度末と比較して21百万円減少いたしました。これは主に、売掛金が281百万円増加し、現金及び預金が238百万円減少したこと等によるものです。固定資産の合計は15,088百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,078百万円増加いたしました。これは主に、のれんが658百万円、有形固定資産のその他が228百万円、投資その他の資産のその他が175百万円、敷金及び保証金が167百万円それぞれ増加し、投資有価証券が205百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は16,963百万円となり、前連結会計年度末と比較して941百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)及び短期借入金が1,173百万円、流動負債のその他が334百万円それぞれ増加し、買掛金が406百万円、賞与引当金が209百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は10,286百万円となり、前連結会計年度末と比較して115百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が526百万円増加したものの、自己株式が261百万円増加し、その他有価証券評価差額金が158百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績予想につきましては、2020年4月10日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,694,164	5,455,511
売掛金	4,660,787	4,942,752
商品	1,141,289	1,062,147
その他	690,571	704,737
貸倒引当金	△3,282	△3,517
流動資産合計	12,183,529	12,161,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,309,768	6,299,773
土地	3,158,317	3,223,718
その他(純額)	518,720	747,397
有形固定資産合計	9,986,805	10,270,889
無形固定資産		
のれん	1,209,292	1,868,189
その他	164,195	161,597
無形固定資産合計	1,373,488	2,029,787
投資その他の資産		
投資有価証券	1,149,689	944,583
敷金及び保証金	739,583	907,076
その他	760,553	935,950
投資その他の資産合計	2,649,826	2,787,610
固定資産合計	14,010,120	15,088,287
資産合計	26,193,649	27,249,918
負債の部		
流動負債		
支払手形	38,978	40,777
買掛金	3,332,745	2,926,074
短期借入金	35,000	284,873
1年内返済予定の長期借入金	3,099,860	3,182,583
未払法人税等	345,354	297,271
賞与引当金	219,351	9,508
その他	928,659	1,263,306
流動負債合計	7,999,950	8,004,395
固定負債		
長期借入金	6,777,703	7,618,231
リース債務	265,165	255,433
退職給付に係る負債	595,389	687,626
その他	384,516	398,143
固定負債合計	8,022,774	8,959,433
負債合計	16,022,724	16,963,829

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	853,083
利益剰余金	8,572,458	9,098,736
自己株式	△280,002	△541,555
株主資本合計	10,046,505	10,327,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,134	△43,496
退職給付に係る調整累計額	9,283	2,320
その他の包括利益累計額合計	124,418	△41,175
純資産合計	10,170,924	10,286,088
負債純資産合計	26,193,649	27,249,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	24,044,729	23,484,264
売上原価	21,438,136	21,094,342
売上総利益	2,606,593	2,389,921
販売費及び一般管理費	1,695,461	1,650,677
営業利益	911,131	739,244
営業外収益		
受取利息	822	1,124
受取配当金	12,455	14,662
受取保険金	—	17,463
助成金収入	18,201	105,331
その他	22,313	21,802
営業外収益合計	53,793	160,384
営業外費用		
支払利息	45,629	39,564
損害賠償金	—	17,468
その他	4,508	3,464
営業外費用合計	50,138	60,497
経常利益	914,786	839,130
特別利益		
固定資産売却益	8,821	2,231
投資有価証券売却益	22,914	308,671
補助金収入	32,000	—
特別利益合計	63,736	310,903
特別損失		
固定資産売却損	43	117
固定資産除却損	3,648	257
固定資産圧縮損	32,000	—
投資有価証券売却損	—	2,517
賃貸借契約解約損	1,000	2,506
特別損失合計	36,691	5,399
税金等調整前四半期純利益	941,830	1,144,634
法人税、住民税及び事業税	471,902	542,450
法人税等調整額	△124,299	△85,003
法人税等合計	347,603	457,446
四半期純利益	594,227	687,188
親会社株主に帰属する四半期純利益	594,227	687,188

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	594,227	687,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,009	△158,631
退職給付に係る調整額	△1,963	△6,962
その他の包括利益合計	36,045	△165,594
四半期包括利益	630,272	521,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	630,272	521,593

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,156,554	4,708,970	2,003,732	175,471	24,044,729	—	24,044,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	742,281	1,980	744,535	△744,535	—
計	17,156,554	4,709,244	2,746,013	177,451	24,789,265	△744,535	24,044,729
セグメント利益	1,036,812	268,419	56,380	101,283	1,462,895	△551,764	911,131

(注) 1 セグメント利益の調整額△551,764千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用617,724千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,556,642	4,791,595	1,967,135	168,891	23,484,264	—	23,484,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	769,253	1,620	770,873	△770,873	—
計	16,556,642	4,791,595	2,736,389	170,511	24,255,137	△770,873	23,484,264
セグメント利益	980,756	144,565	46,876	86,712	1,258,911	△519,667	739,244

(注) 1 セグメント利益の調整額△519,667千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,024,226千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首に、当社の連結子会社である株式会社ハピネライフー光の事業の一部を会社分割し、同じく連結子会社である株式会社ヘルスケア・キャピタルへ承継いたしました。

この組織再編に伴い、第1四半期連結会計期間から、従来「ヘルスケア事業」に属していた賃貸不動産管理事業を「不動産事業」に移管しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分により作成したものを記載しております。